

科目名	コンサート概論2							年度	2024
英語科目名	Introduction to Concerts 2							学期	後期
学科・学年	コンサート・イベント科 コンサート照明コース 1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	田城佳子	教員の実務経験		無	実務経験の職種				
【科目の目的】									
コンサートやイベントの現場において、演出効果として照明は欠くことができない要素になっています。 その照明を学ぶにあたっては、実作業に加え基礎的な知識を事前に理解しておくことが重要であり、コンサート概論（照明）において実習（コンサートプロダクト）と連動する形で学んでいきます。									
【科目の概要】									
コンサートに関する知識を学び、単なる技術者としてだけでなく業界をリードする人材としての知識、能力も身につけます。									
【到達目標】									
・安全に対する心構えとして、コミュニケーションの必要性を理解する。 ・各種灯体の効果・特徴を理解し、電気回路の基礎を理解する。 ・調光卓の機能、舞台照明の規格の一つであるDMX512規格概要を理解する。 ・舞台照明は一人で出来る作業ではない為、実習を通じて、他人とのコミュニケーションを身につける。									
【授業の注意点】									
授業時数の4分の3以上出席しないものは評価しない。実習やゼミで一度行っただけでは、自分に身に付くはずはないので必ずメモを取る事。そのメモは授業などで使うノートではなく、携帯に便利な小型のメモ帳を推奨します。メモの取り方の注意は、後日自分で確認した時に確実に理解出来るように心掛ける。分からない事、自信がない所は積極的に質問してその場で解消できるようにする。									
評価基準＝ループリック									
ループリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し		レベル1 要努力			
到達目標 A	高度な仕込図を 他人にも見やすい 形で作成できる		基礎的な仕込図を 作成することが できる			仕込図を 読み取ることが できない			
到達目標 B	相バランスも含め 会場の特性に合わせ た 容量計算ができる		機材の使用電力に 合わせ、安全な ケーブル等を 選定できる			機材の使用電力と 許容電流の関係が 理解できない			
到達目標 C	ノードやユニバース について理解する ことができる		照明卓のパッチや DMX信号線の接続に ついて理解できる			照明卓の概要に ついて理解が 出来ていない			
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】									
舞台・テレビジョン照明＜基礎編＞（日本照明家協会出版）、現場で役立つ舞台関係用語集ステージ・PA・照明用語事典（リットーミュージック）									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
＊試験：授業内容の理解度を確認するために実施する。 ＊宿題や見学のレポートなどを真剣に取り組んでいるか、提出状況によって評価する。 ＊積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		コンサート概論2				年度	2024
英語表記		Introduction to Concerts 2				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル		評価方法	自己評価
1	照明仕込図 見方(復習)	機材準備から仕込み 回路取りの復習 仕込みでのトラブル	1 機材準備・仕込み	仕込図を見て必要な機材準備、流れの復習		2	
			2 回路の取り方	容量計算・回路の取り方の復習			
			3 不点灯時の問題点(予習)	起こりやすい不点灯の問題点をあげる(予習)			
2	不点灯時の トラブル対応	仕込みでのトラブル 不点灯時の対応	1 不点灯時の問題点	考えられる問題点を理解する		2	
			2 不点灯時の対応	各不点灯時の対応を理解			
			3 コネクター・ケーブル(予習)	コネクター・ケーブルの構造を理解(予習)			
3	ケーブル コネクター	各ケーブル 各コネクター の許容量	1 コネクター・ケーブル	コネクター・ケーブルの構造を理解		2	
			2 各ケーブルの許容量	ケーブルの太さにより許容量が変わることを理解			
			3 各コネクターの許容量	各コネクターの種類、許容量を理解			
4	照明仕込み 復習	ケーブル・コネクター 許容量の理解	1 仕込み図(復習)	仕込図を見て必要な機材準備、流れの復習		2	
			2 回路取り(復習)	回路・ケーブル・コネクター許容量の理解(復習)			
			3 不点灯時の対応(復習)	各不点灯時の対応(復習)			
5	現場の仕事 1	プランナー チーフ・オペレー ター	1 チーフ・オペレーター	デザイナー・チーフ・オペレーターの仕事の理解		2	
			2 機材・スタッフの手配	仕込図を考え必要な機材手配、スタッフの手配			
			3 会館打ち合わせ	各会館との打ち合わせ内容の理解			
6	現場の仕事 2	現場での流れ 復習	1 機材搬入・仕込み	機材搬入から仕込みまでの流れを理解(復習)		2	
			2 シュート・RH	シュート・RHの理解(復習)			
			3 本番・撤収・搬出	本番・撤収作業・搬出の理解(復習)			
7	現場の仕事 3	ツアースタッフ 現地スタッフ ホールスタッフ	1 ツアースタッフ	ツアースタッフの理解		2	
			2 現地スタッフ	現地スタッフの理解			
			3 ホールスタッフ	ホールスタッフの理解			
8	現場の仕事 4	電飾・ムービング 製造(販売)の仕事	1 電飾の仕事	照明以外の仕事内容を理解する		2	
			2 ムービング会社	照明以外の仕事内容を理解する			
			3 製造・販売	照明以外の仕事内容を理解する			
9	照明会社 の種類	照明会社 ムービング会社 その他	1 ツアー・現地会社	ツアースタッフの仕事復習・会社の種類紹介		2	
			2 ムービング会社	ムービング会社の仕事復習・会社の種類紹介			
			3 ホール管理・その他	ホール管理の仕事復習・会社の種類紹介			
10	仮設照明仕込み方	イントレ仕込み	1 A2イントレ	A2イントレ部品・名称の理解		2	
			2 A2イントレ組み	A2イントレ組み方の理解			
			3 照明機材仕込み	照明機材仕込み方の理解			
11	仮設電源	仮設電源	1 電源の種類	単相3線・3相4線の理解		2	
			2 ユニット(調光器)	ユニット・電源ケーブルでの電源引き方の理解			
			3 仮設仕込みでの注意	安全に仕込む・相のバランスを取ることを理解			
12	照明操作卓 (デジタル卓) の説明	照明操作卓の機能 信号線DMX512	1 照明操作卓の機能	卓から信号を送り、ユニットで調光を行う流れを理解		2	
			2 パッチ作業とは	回路(アドレス)をフェーダーに割り当てることの理解			
			3 DMX512規格	デジタル信号規格、1本で512ch分送信可能の理解			
13	DMX512 LEDライト	デジタル卓 LEDライト	1 デジタル卓	デジタル卓(パレット)の機能・特徴の理解		2	
			2 パッチ作業	機材ごとに必要ch数の違い、アドレスの必要性を理解			
			3 LEDライト 1	LEDライトの機能・特徴の理解			
14	DMX512 ムービング ライト	デジタル卓 ムービングライト	1 デジタル卓	デジタル卓(パレット)の機能・特徴の理解		2	
			2 パッチ作業	機材ごとに必要ch数の違い、アドレスの必要性を理解			
			3 ムービングライト	ムービングライトの機能・特徴の理解			
15	照明概論まとめ	照明概論まとめ (個々の責任感)	1 安全	安全に作業することの理解		2	
			2 協調性	他部署とのコミュニケーションの必要性理解			
			3 責任感	自分の仕事に責任を持つことの理解			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等